

SAP かんばんを最大活用した 自動車業界向けSAPテンプレートロールアウト導入支援

業務処理工数削減を徹底的に追及したもっともシンプルな短期間/低コストSAP導入を実現

グローバル化が浸透している自動車業界では、海外展開と現地化はすでに定着しています。本社の役割は、単純な海外拠点数の拡大によるビジネスの拡大だけでなく、グローバルでの業務標準化や統一化された原価/収益管理などにシフトしつつあります。

それに対して、本社をみの視点での高度に複雑なテンプレートシステム導入は、システムの柔軟性が低く、現地要件との調整難航による導入期間の長期化やコスト増加を招く傾向があります。SAPかんばんを活用して、徹底的にシンプル化したテンプレートは、業務処理工数を削減させるだけでなく、将来想定されるビジネス拡大にも柔軟に対応可能なため、短期間でグローバルでのシステム統一を実現できます。

1) SAP かんばんを最大活用したグローバルテンプレート

- ・SAP かんばんは、主に自動車産業向けに展開している機能で、「同じもの」を「同じ数量」で「同じ作業」を、多数回実行するときに、ユーザーの作業負担を激減させることが可能です。クニエは、SAPかんばんを最大活用することで汎用性、拡張性が高いシンプルなグローバルテンプレートを構築/展開を支援します。

【SAP かんばんの特徴】

1) 機能面の多様性

- ・SAPかんばんは、SAP標準機能を起動させる機能であり、同一の処理で、マスタ設定により、販売、購買、生産の様々な機能に対応しています。

【SAPかんばんを有効活用する際に、特にポイントなるSAP標準機能】

- ・入荷 ・出荷 ・指図登録 ・繰返生産 ・在庫転送

2) かんばん処理による業務工数の削減

- ・かんばんステータスを変更するだけで、設定された処理を実行できるため、SAP標準画面での入力と比較して、**圧倒的に業務処理工数を削減**できます。
- ・ハンディターミナル（バーコードスキャナー）、RFID等への親和性が高いため、展開会社ごとに異なったデバイスへ対応でき、既存の資産の活用も可能です。

【SAP かんばんを最大活用した徹底的なシンプル化されたテンプレート構築事例】

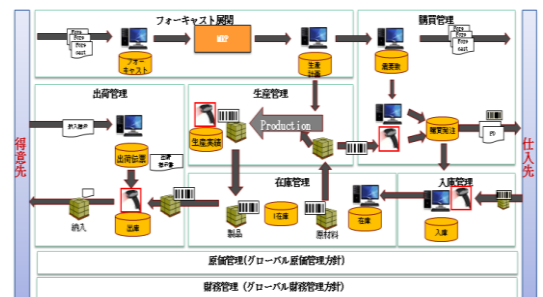
- ・厳しい予算制約と業務工数削減要請の中で、業態の異なるグループ会社に対して、**SAPかんばん**メリットを最大限生かした最小シナリオ群で構成された**拡張性/汎用性の高い独自テンプレート**を構築。
 - ・**Addon開発を最小化**することで、テンプレート構築時の期間/コストを低減（約2.5ヶ月）。
- また、ロールアウト期間短縮やリスク低減にも貢献し**総コストを抑えたテンプレート展開**を実現。（3.5～4か月）

【特長】

- 1) シンプルなトランザクションでほぼすべての処理が可能であるため、操作教育がほとんど不要。
- 2) バーコード運用により、従来の標準画面での入力作業をほぼ廃止。
- 3) SAP「SDかんばん」の実装により、一度のスキャン処理で製造、出荷、在庫を可能とし、さらなる工数削減を実現
- 4) マスタ設定のみで、多種多様なビジネスへ対応可能

【基本シナリオ】

- ① フォーキャスト（分納契約）
- ② 購買発注/在庫（分納契約/Idoc連携）
- ③ 製造実績（かんばん、繰返生産）
- ④ 販売出荷（SDかんばん、分納契約）



【グローバルテンプレート 構築フェーズのポイント】

・クニエは、単に機能面のスキルだけでなく、数多くのグローバルロールアウトプロジェクト経験に基づいて、SAPかんばんを活用した円滑な展開を視野に入れたテンプレート構築を支援します。

1) 「業務処理工数削減」をテーマに、汎用性の高いグローバルテンプレート構築

・ロールアウト時に現地ユーザーに最も抵抗されるリスクが高いものは、本社主導のシステム導入によって、自社の「業務処理工数が増大する」ことです。クニエは、そのメリットが広く認知されていないSAPかんばんを含めたSAP標準機能を最大活用することで、従来の日本の固定観念にとらわれない拡張性/汎用性の高いグローバルテンプレート構築が可能。

2) 管理面での要望の「十分に精査」した上でテンプレートへ反映

・本社視点でのマスタ/原価/財務管理面での要望が多くなりがちですが、クニエは現在の業務処理水準や国民性/文化の差異を踏まえて十分に要件を精査し、順次展開を視野に入れた上で、「**最重要な要望のみに絞って最初のテンプレートを構築する**」ことへの支援が可能。

3) 徹底的にAddon開発を排除

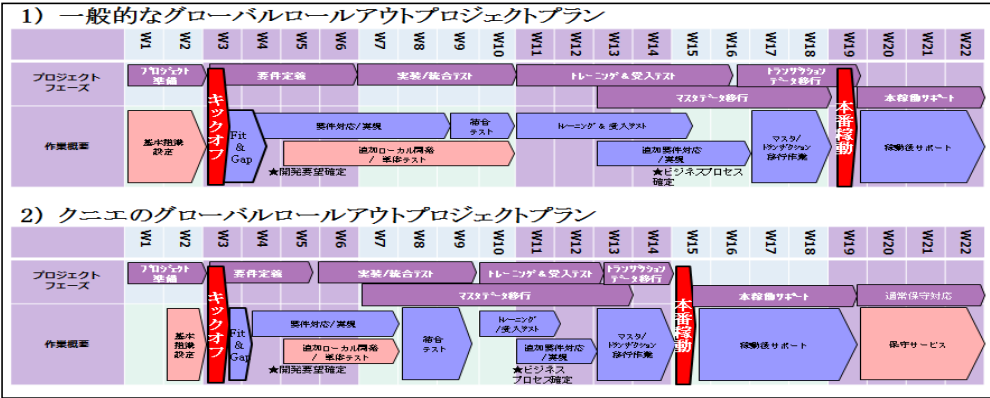
・構築フェーズでの高度なAddon開発は、ロールアウト時の現地要件との不一致によるトラブルの要因となることが多いため、構築フェーズではAddon開発を最低限に抑えることが重要あり、クニエは貴社内調整に貢献し、構築フェーズでの期間/開発コストの削減が可能。

【グローバルテンプレート展開フェーズのポイント】

・クニエは、構築したグローバルテンプレートの、**短期間/低コストかつ低リスクなテンプレート展開**を支援します。

1) 拡張性/汎用性の高いグローバルテンプレートをもとに短期導入を実施。

・クニエ独自の導入方法論は、従来のSAP導入と比較して、**短期のプロジェクト推進**が可能です。
・これにより、同一チームでの近隣地域の**複数拠点の同時平行導入**が可能です。



2) 現地要望への対応でリスク低減を実現。

・クニエは現地のローカル要望に対して、グローバルテンプレートの拡張性を考慮して、対応方法を検討し、最適な解決策を提案します。

3) 現地SAPベンダーとの密接なパートナーシップをもとに、グローバルロールアウトのトータルコストを削減を実現。

・クニエはNTTデータグループの内外の各国のSAPベンダーとの**密接なパートナーシップ**により、多くの現地法的要件や国民性に根付いたプロセス等のナレッジを保有しています。
・クニエはそのナレッジをもとにロールアウトすることで、**リスクを低減**することが可能です。